



BCP-PREP、新機能で事業継続計画の効率化を推進

アールシーソリューション株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：栗山章）は、企業の事業継続計画（BCP）策定・運用を支援するサービス「BCP-PREP」において、今後さらなる利便性と実効性の向上を目指した機能拡充を予定しています。



■1. 初動対応進捗の可視化強化

従来は管理者向けのチェック項目として実装されていた「初動対応」機能を、2024年に災害発生時の現場対応行動も反映する形でリニューアル。現在は、現場も含めた初動対応の進捗を集計できるようになっています。今後は、対応完了までの目標時間を設定し、それに対する進捗状況を可視化できる機能の追加を検討中です。災害対応の実効性を高めるため、行動のスピード感と優先順位の最適化に貢献します。

■2. 全項目一括登録機能の実装

現状の登録作業は設定項目ごとにファイルが分かれており、複数ファイルを扱う必要があります。これにより、作業負荷やミスの発生、管理コストの増大が課題となっています。これを解決するため、1つのExcelファイル内で全項目を一括登録できる仕組みを開発中です。BCP登録作業の効率化と一元管理を実現し、よりスムーズな導入を可能にします。

■「BCP-PREP」紹介サイト

<https://www.service.rcsc.co.jp/bcp-prep-lp>

■ 基本情報 アールシーソリューション株式会社

2002年8月設立。2010年11月、緊急地震速報通知アプリ『ゆれくるコール』リリース。2011年10月、降水予測アプリ『あめふるコール』、2014年10月、訪日外国人旅行者向けの災害時情報提供アプリ『Safety tips』、2018年から多言語災害情報配信サービス『防災クラウド』の運用を開始。2023年10月には事業継続マネジメント支援アプリケーション『BCP-PREP』をリリース。ITを活用して社会の安心に貢献するシステム開発に取り組んでいる。